

## 令和8年度インターンシップ（夏期実習）受入事務所一覧

※各事務所の詳細は、お手数ですが関東地方整備局HPにてご確認ください。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/soshiki/index.html>

※実習PRについては、変更する事があります。

### ①令和8年7月27日～7月31日

No.	事務所名	分野	所在地	事業内容	実習PR（学べること、体験できること）
①-1	利根川下流河川事務所	河川	千葉県 〒287-8510 千葉県香取市佐原イ4149	○利根川下流の改修工事及び維持修繕その他の管理 ○利根川下流の洪水予報、洪水特別警戒水位、水防警報その他の水防に関する事務 ○北千葉導水路の改修工事、維持修繕その他の管理	「 <b>激甚化する災害被害を軽減する“流域治水”を実践的に経験</b> 」 ・気候変動による水災害リスクの増大が予測される中で、水害の激甚化・頻発化に対応するための「流域治水」の取り組みを進めています。 現在進めている流域治水プロジェクトやこれまでに行われてきた河川改修の歴史もあわせて学ぶことができます。 ・利根川下流域は、国内最大級の河川湿地でヨシ原、また、湿地や干潟が広がり希少かつ多様な生物の生息、生育、繁殖の場となっています。 これらを次世代に継承するための取り組みや、治水と環境の両立した取り組み（グリーンインフラ）を学ぶことができます。 ・利根川下流では河川管理を目的に、併せて135カ所のさまざまな機能を備えた河川管理施設があります。 大雨や台風などで川が増水した際に氾濫を防止する水門。河川の水質浄化のための北千葉導水路。樋管や閘門（こうもん）などの維持管理業務を体験できます。
①-2	下館河川事務所	河川	茨城県 〒308-0841 茨城県筑西市二木成1753	○鬼怒川、小貝川の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○鬼怒川、小貝川の洪水予報、水防警報その他の水防に関する事務	「 <b>鬼怒川・小貝川の河川環境を学べる</b> 」 ・河川に生息する生物と環境との関わりや水質など、現地調査をととして河川環境について幅広く学ぶことができます。 ・河川空間の利用促進に向け、沿川自治体と整備を進めている「かわまちづくり」についても紹介します。
①-3	霞ヶ浦導水工事事務所	ダム・砂防	茨城県 〒300-0812 茨城県土浦市下高津2-1-3	○霞ヶ浦導水路の建設工事その他の管理	「 <b>現在、日本で唯一の導水事業を体感できます！</b> 」 霞ヶ浦導水工事事務所では那珂川下流部、霞ヶ浦および利根川下流部をつなぐ地下トンネルを建設し、相互に水をやりとりすることで、霞ヶ浦及び桜川の水質浄化、水不足の軽減、新規都市用水の供給の確保をはかることを目的とした霞ヶ浦導水事業を実施しています。関東地方の水のネットワークを構成する最後のワンピースを体感してください。
①-4	東京国道事務所	道路	東京都 〒102-8340 東京都千代田区九段南1-2-1 九段第3合同庁舎15・16階	○一般国道1号、4号、6号、14号、15号、17号、20号、246号、254号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○一般国道357号の修繕工事、維持その他の管理 ○一般国道466号の道路台帳の調製及び保管その他の管理 ○東京都の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「 <b>東京都23区内の道路の維持管理や集約型公共交通ターミナル（バスタプロジェクト）の整備など幅広く学べます</b> 」 ・東京国道事務所では、東京都23区内の一般国道1号、4号、6号、14号、15号、17号、20号、246号、254号、357号の整備や維持管理などを行っています。 ・当事務所の特徴として、鉄道やバス、タクシーなど多様な交通モードがつながる集約型公共交通ターミナルを、官民連携で「まちづくり」と一体となって整備する「バスタプロジェクト」を推進していることが挙げられます。 ・若手職員との意見交換会も予定しています。
①-5	千葉国道事務所	道路	千葉県 〒263-0016 千葉県千葉市稲毛区天台5-27-1	○一般国道6号、14号、16号、51号、127号、409号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○一般国道357号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○一般国道464号の改築工事 ○一般国道468号の新設工事	「 <b>千葉のみちづくりを計画から維持管理まで幅広く学べます</b> 」 ・千葉国道事務所では、千葉県内の一般国道6号、16号、51号、127号、357号等の整備や維持管理などを行っています。 ・圏央道事業では厳しい現場条件の中で、令和8年度の開通を目標に様々な工法を用いた施工を行っており、土木の最先端技術に触れることも出来ます。 ・国道の地下立体化で創出された地上部の道路空間を活用し、社会実験イベントを行うなどまちづくりの活性化にも取り組んでいます。 ・新湾岸道路では地域の皆様とのコミュニケーションを通じ地域の理解や協力を得ながら道路計画の策定を行っています。
①-6	北首都国道事務所	道路	埼玉県 〒340-0044 埼玉県草加市花栗3-24-15	○一般国道4号の改築工事 ○一般国道298号の修繕工事、維持その他の管理 ○一般国道468号の新設工事 ○埼玉県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「 <b>発展著しい埼玉東部地域を支援する東埼玉道路を進めています！</b> 」 ・北首都国道事務所は、埼玉県東部地域に位置する国道4号東埼玉道路の整備や、国道468号首都圏中央連絡自動車道(圏央道)4車線化(埼玉県・茨城県内の一部区間)の整備、国道298号東京外郭環状道路(外環道)(埼玉県内)の維持管理などを行っています。 ・東埼玉道路では調査設計のほか用地取得、改良工事や橋梁下部工を進めており、工事の安全パトロールを体験していただく予定です。 ・圏央道4車線化では改良工事や機能補償道路の整備・補修などを進めており、工事用道路で借地した土地の返還に伴う測量の立ち合いなどに参加していただく予定です。 ・外環道では、事故や渋滞対策として交差点改良、橋梁の老朽化対策や耐震補強工事などを実施おり、道路の維持管理のパトロールを体験していただく予定です。 ・道路事業における調査設計から工事・管理まで、幅広く学習することができます。
①-7	東京湾口航路事務所	港湾空港	神奈川県 〒238-0005 神奈川県横須賀市新港町13	○東京湾中央航路の整備、保全及び管理 ○東京湾内の一般海域における海面の清掃、浮遊油回収	「 <b>東京湾の仕事に触れてみませんか</b> 」 ・東京湾口航路事務所では、東京湾内の航路監視、東京湾内の海面に浮遊するゴミや油などを回収しています。 ・航路監視では航路調査船にて航路パトロールや水深測量を行っており、漂流物などの船舶の航行に支障となる異常が無いか日々点検しています。また、音響測深機を用いた水深測量を適宜実施しています。 ・海面に浮遊するゴミの回収は清掃兼油回収船にて日々実施しています。 ・船に乗りながら、東京湾の仕事、海の仕事に触れてみませんか。

②令和8年8月3日～8月7日

No.	事務所名	分野	所在地	事業内容	実習PR（学べること、体験できること）
②-1	利根川上流河川事務所	河川	埼玉県 〒349-1198 埼玉県久喜市栗橋北2-19-1	○利根川上流の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○利根川上流の洪水予報、水防警報その他の水防に関する事務	「利根川の洪水氾濫を未然に防ぐためには！ 流域治水について学ぼう」 ・利根川上流河川事務所は、日本一の流域面積を有する一級河川利根川の整備や管理を行っています。 ・当事務所では、令和3年に策定された「利根川・江戸川流域治水プロジェクト（利根川上流区間）」を推進しているところです。 ・本プロジェクトは、国・県・市町村等が協働し、施設整備等のハード対策や避難体制の確保等のソフト対策を進めるとともに、河川空間の自然環境の保全・創出についても進めています。 ・また、利根川上流河川事務所では、治水対策の一環として、洪水調節施設（調節池）の増強についても着手していることから、流域治水プロジェクトの各種対策や治水対策についても学習することができます。
②-2	京浜河川事務所	河川	神奈川県 〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2-18-1	○多摩川、鶴見川、相模川の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○多摩川、鶴見川、相模川の洪水予報、洪水特別警戒水位、水防警報その他の水防に関する事務 ○箱根山等の砂防工事に関する調査（火山噴火対策） ○伊豆小笠原諸島沿岸の海岸の保全に関する調査 ○沖ノ鳥島の海岸保全区域の管理 ○東京湾沿岸、相模灘沿岸の海岸保全施設に関する工事及び水防警報	「河川の治水・利水・環境から、海岸の侵食対策・災害から地域を守る取り組みまで、幅広い業務をひとつの事務所で体験できる事務所」 ・京浜河川事務所では、多摩川・鶴見川・相模川及び西湘海岸・沖ノ鳥島を所掌しております。 ・多摩川では、令和7年度に変更した河川整備計画に基づく治水と環境と利用が調和した川づくりや、街づくりと一体となったかわまちづくり、高規格堤防など調査、設計から工事、管理まで様々な体験をすることが可能です。 ・鶴見川流域では、急速な都市化に伴って増加した水害リスクに対応するため、「鶴見川多目的遊水地」をはじめとする総合治水対策や、環境整備の取り組みを、実際の現場で見学・体験することができます。 ・相模川では、河川整備計画変更の検討や土砂管理、高潮堤防工事等、上流のダムから海岸まで流域一体となった河川整備を実際の現場で体験することができます。 ・西湘海岸では、侵食された砂浜の回復を図るための海岸調査や世界初の構造である岩盤型潜水突堤工事の現場管理を体験したりすることが可能です。 ・河川管理としては、河川巡視や排水施設点検及び補修や更新、住民対応、多様な条件の中で行っている土木行政現場に触れることができます。 ・防災、減災に係わるハード（堤防整備、河川防災ステーション等）・ソフト対策（マイタイムライン・防災教育等）の取り組みについて学ぶことができます。 ・若手職員との交流や座談会等を予定しています。
②-3	常陸河川国道事務所	河川	茨城県 〒310-0851 茨城県水戸市千波町1962-2	○久慈川、那珂川の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○久慈川、那珂川の洪水予報、洪水特別警戒水位、水防警報その他の水防に関する事務 ○茨城県茨城沿岸の海岸の保全に関する調査 ○一般国道6号、50号、51号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○東関東自動車道水戸線の新設工事 ○茨城県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「茨城県内での治水事業を幅広く学べます」 ・常陸河川国道事務所は、一級河川那珂川・久慈川の河川整備や維持管理を行っています。 ・令和元年東日本台風により被災した那珂川緊急治水対策プロジェクトを推進するため、沿川自治体などの関係機関と協力・連携を図りながら遊水地整備・河道掘削・樹木伐採などのハード対策を実施しており、河川における緊急対策事業について学ぶことができます。 ・緊急治水対策プロジェクトではソフト対策にも力を入れており、災害発生時の他機関との連携、インフラ分野におけるDXの推進の一環としても位置づけられている「堤防の越水・決壊を感知するセンサー」などを活用し、河川の氾濫発生情報を迅速に発表する様子等を学ぶことができます。
②-4	鬼怒川ダム統合管理事務所	ダム・砂防	栃木県 〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地14-3	○鬼怒川上流ダム群の操作その他の管理の調整 ○川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダムの維持及び管理 ○川俣ダム、川治ダム、五十里ダム、湯西川ダムに係る河川の管理	「鬼怒川上流のダムの聖地で新旧4つのダムの仕事について学べます。」 栃木県日光市内には、利根川流域における洪水発生時の被害軽減と、平常時に必要な河川の流量確保を目的として、五十里ダム、川俣ダム、川治ダム、湯西川ダムが設置されています。 この4つのダムは、宇都宮市内にある統合管理事務所と、ダムに隣接して設けた管理支所が連携することによって、施設の操作、管理を行っています。 実習では、ダム管理の基本となる河川流量等の観測、情報収集により得られる各種データの分析、ダム操作方法の伝達等、4つのダムが実際に操作されるまでの過程を学習します。 また、ダムが正常に機能するために欠かすことのできない施設の日常点検と、近年脚光を浴びているインフラツーリズムの観光資源としての役割も持つダムの広報活動が体験できます。さらに、令和8年度は五十里ダム（70周年）・川俣ダム（60周年）のアニバーサリーイヤーであるため、積極的な広報を体験できます。
②-5	首都国道事務所	道路	千葉県 〒271-0072 千葉県松戸市竹ヶ花86	○一般国道6号、14号、16号、464号の改築工事 ○一般国道298号の新設及び修繕工事、維持その他の管理 ○一般国道357号の新設工事 ○千葉県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「首都圏の暮らしを支える幹線道路の整備と管理の現場を経験してみませんか」 首都国道事務所では、「首都圏」の暮らしや経済活動に影響を与える渋滞を緩和し、安心・安全な暮らしを確保するため、国道298号東京外かく環状道路（千葉県区間）や国道464号（北千葉道路／市川・松戸）などの幹線道路を整備しており、道路整備に関わる調査・計画から設計、施工、維持管理など、道路事業の様々な工程を現場で働く職員から学ぶことができます。
②-6	高崎河川国道事務所	道路	群馬県 〒370-0841 群馬県高崎市栄町6-41	○利根川上流区間、烏川の改良工事、維持修繕その他の管理 ○烏川の洪水予報、水防警報その他の水防に関する事務 ○一般国道17号、18号、50号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○群馬県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「ぐんまのみちづくりを幅広く学べる。」 道路事業では国道17号、18号、50号の整備または管理について学べます。
②-7	長野国道事務所	道路  公園	長野県 〒380-0902 長野県長野市鶴賀字中堰145	○一般国道18号、19号、20号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○一般国道158号の改築工事 ○中部横断自動車道の新設、改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○長野県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督 ○国営アルプスあづみの公園の整備及び維持その他の管理	「長野県内の道路事業・公園事業を調査、計画から維持管理まで幅広く学べる」 【事務所】 ・長野国道事務所では、長野県内の中部横断自動車道をはじめ、国道18・19・20号及び権限代行により158号の整備や維持管理などを行っています。 ・中部横断自動車道や諏訪バイパス事業における道路の調査・計画から、他の事業における設計・施工管理、また維持管理まで、道路事業について広く現場の最前線で働く職員から学ぶことができます。 ・長野19号防災における山清路2号トンネルでは、NATM工法による掘削を行っており、普段立ち寄ることのできないトンネル掘削現場に触れることができます。 ・若手職員との座談会も予定しています！ 【公園課】 ・公園課においては、国営アルプスあづみの公園の整備や維持管理を行っています。 ・公園内でのイベント等、魅力アップへの取り組みを実際に施設を見て学ぶことができます。

②-8	京浜港湾事務所	港湾空港	神奈川県	〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港1-6-1 よこはま新港合同庁舎5階	○横浜港（本牧地区、新本牧地区、南本牧地区）における岸壁や荷さばき地等の整備 ○川崎港（東扇島～水江町地区）における臨港道路の整備 ○貸付国有港湾施設の維持補修	<p>「物流のインフラ整備に関わる最前線の仕事を学べます」</p> <p>京浜港湾事務所では首都圏の物流や産業、暮らしを支えるため、我が国に寄港する国際基幹航路（欧州や北米など遠隔地と日本を結び、大型コンテナ船が投入される航路）の維持・拡大に資する港湾構造物の整備をおこなっています。</p> <p>現在は、横浜港のコンテナターミナルの再編や川崎港の東扇島地区と内陸部を結ぶ臨港道路の整備をダイナミックに進めています。</p> <p>（昨年、インフラの重要性を紹介するTV番組「ももいろインフラ-Z」でも横浜港における海上工事の様子が放映されました）</p> <p>【新たなコンテナターミナルの整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜港は世界最大級のコンテナ船に対応できる岸壁（水深-18m）を有する国内唯一の港湾であり、現在も新たな水深-18m・延長1000mのコンテナターミナルを整備しています。</li> <li>・このような世界的規模の港湾構造物の整備全般（計画、設計、施工など）に関して学習することができます。（時期によっては、大型作業船による海上工事をみることも可能！）</li> </ul> <p>【中央径間の大きさは東日本第1位の長大斜長橋の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨港道路の主橋梁部やアプローチ部での工事について学習することができます。</li> <li>・採用後の仕事や職場環境について、職員との座談会を予定しています。</li> <li>・事務所は横浜赤レンガ倉庫のすぐ近く、大さん橋や新港ふ頭に寄港するクルーズ客船もよく見えます！</li> </ul>
②-9	鹿島港湾・空港整備事務所	港湾空港	茨城県	〒314-0021 茨城県鹿嶋市粟生2254	○鹿島港（外港地区）の国際物流ターミナルの整備 ○茨城港（常陸那珂港区）の国際物流ターミナルの整備 ○百里飛行場（茨城空港）に関する直轄土木施設の整備	<p>「日本一づくしのフィールドで港づくりの魅力を体感してください！」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿島港湾・空港整備事務所では、港湾と空港の整備を行っています。</li> <li>・鹿島港と茨城港常陸那珂港区においては岸壁や防波堤の港湾整備、百里飛行場で誘導路の機能強化となる空整整備を行っています。</li> <li>・日本は島国であり、貿易量の99.6%は海上輸送により行われています。</li> <li>・その中で、鹿島港はトウモロコシの輸入量が日本一であり首都圏の食料生産を担っています。港がどのように使われているのか 触れることができます！</li> <li>・また、ハード整備面では、常陸那珂港は日本一長い防波堤整備、鹿島港では日本一厳しい波浪条件のもとで工事を行っている港湾工事の最前線です！</li> <li>・これほどの日本一づくしを体感できるのは当事務所だけです。</li> <li>・現場を肌で感じた上で、港湾整備及び空港整備における設計の考え方や現場の進め方等について学ぶことができます。</li> </ul>
②-10	営繕部（建築）	建築	埼玉県	〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館	○関東甲信地方（1都8県）に係る国家機関の建築物の整備（新築・改修）及び保全指導 ○国家機関・地方自治体の施設を集約した建築物の整備（新築・改修）及び保全指導 ○国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」の政府出展展示施設等の特別な施設の整備	<p>「政府活動の舞台、国民の共有財産を形づくる過程を体験しませんか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関東地方整備局営繕部は、政府（国の機関）の建物を建築するためのプロジェクトの企画立案、設計・施工のマネジメント、建物完成後の保全指導などを担当しています。</li> <li>・現在の主な取り組みは、2027年3月から開催される国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」の政府出展展示施設の整備、区立幼稚園と国の機関を同じ建物として整備する合同庁舎の建設、既存建物を使いながら免震化する耐震改修、歴史的建築物の復元や一般庁舎等の新築・改修工事等を実施しています。</li> <li>・今回のインターンシップでは、国土交通省や関東地方整備局の概要、プロジェクトの企画立案演習、BIMを利用したプロジェクト管理、工事受注者との打合せ体験、施設・工事現場見学や霞が関地区の施設整備や、様々な施策決定を行っている国土交通本省官庁営繕部の1日体験などを行っていただく予定です。</li> <li>・営繕部の業務では建築系をはじめ、機械系、電気系などの様々な分野で学んだ職員が活躍していますので、興味を持った方は是非ご参加ください。</li> <li>・「国家プロジェクト」が進んでいく様子をぜひ体感してください。</li> </ul>
②-11	企画部（機械）	機械	埼玉県	〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館	○河川、ダム及び道路における機械設備の計画・技術基準・設計積算に関する業務 ○排水ポンプ車や照明車などの災害対策用機械の配備計画・調達・運用に関する業務 ○公共事業における新技術の普及促進に関する業務 ○建設現場の生産性向上（ICT施工、遠隔施工、自動施工など）の推進に関する業務	<p>「確かな技術で社会を支える——国民の暮らしを守る技術者になりませんか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のインターンシップでは、各分野の概要説明、設計演習、設備の点検体験、施設・現場見学、若手職員との意見交換などを行う予定です。</li> <li>・機械職（「河川・道路」）は、機械技術で人々の“日常の安全”を守る仕事です。水門、排水機場、トンネル換気設備など社会インフラを支える設備の設計、施工管理、維持管理を担い、災害時は排水ポンプ車などで地域を守ります。さらに、i-Construction（ICT施工）や新技術の活用で、建設現場の生産性向上と未来のインフラづくりに貢献しています。</li> </ul>
②-12	企画部（電気）	デジタル・電気・電子	埼玉県	〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館	○河川、ダム及び道路における電気通信設備の技術基準・設計積算に関する業務 ○河川、ダム及び道路における電源系設備（受変電設備、電源設備、照明施設等）の計画調整、整備 ○河川、ダム及び道路における電気通信施設の技術開発、新技術等の調査 ○河川、ダム及び道路における情報通信基盤（情報通信ネットワーク、通信铁塔、衛星通信設備等）の計画調整、整備 ○河川、道路における防災系情報システムの設計審査、運用・維持管理 ○行政情報システムの整備計画・運用管理、情報セキュリティに関する計画立案	<p>「確かな技術で社会を支える——国民の暮らしを守る技術者になりませんか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のインターンシップでは、各分野の概要説明、設計演習、設備の点検体験、施設・現場見学、若手職員との意見交換などを行う予定です。</li> <li>・電気職（「河川・道路」）は、河川・道路インフラを支える電気通信設備の維持管理を担い、社会を動かす重要な“しくみ”づくりに関わる仕事です。通信ネットワーク（神経）、カメラ・センサー（視覚・聴覚）、処理システム（頭脳）、電気設備（血流）で“社会の体”を支えています。さらに、ドローン点検や生成AI解析など最新のDX技術を導入し、インフラの高度化と効率化を進めています。社会の「柱」を支えるこうした業務を、ぜひインターンシップで体験してみてください。</li> </ul>
②-13	営繕部（機械・電気）	機械 デジタル・電気・電子	埼玉県	〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館	○関東甲信地方（1都8県）に係る国家機関の建築物の整備（新築・改修）及び保全指導 ○国家機関・地方自治体の施設を集約した建築物の整備（新築・改修）及び保全指導 ○国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」の政府出展展示施設等の特別な施設の整備	<p>「確かな技術で社会を支える——国民の暮らしを守る技術者になりませんか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関東地方整備局の機械職、電気職には、「河川・道路」、「営繕（官庁施設）」の2分野があります。</li> <li>・関東地方整備局営繕部は政府（国の機関）の建物を建築するための事業プロジェクトの企画立案、プロジェクト中の設計・施工のマネジメント、建物完成後の保全指導などを担当しており、機械職・電気職は其中でも建物に必要な空調設備や給排水設備、照明、通信設備等の整備を行っています。</li> <li>・現在の主な取り組みは、2027年3月から開催される国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」の政府出展展示施設の整備、区立幼稚園と国の機関を同じ建物として整備する合同庁舎の建設、既存建物を使いながら免震化する耐震改修、歴史的建築物の復元や一般庁舎等の新築・改修工事等を実施しています。</li> <li>・今回のインターンシップでは、各分野の概要説明、設計演習、設備の点検体験、施設・現場見学、若手職員との意見交換などを行う予定です。</li> <li>・営繕部の業務では建築系、機械系、電気系などの様々な分野で学んだ職員が活躍していますので、興味を持った方は是非ご参加ください。</li> </ul>

③令和8年8月17日～8月21日

No.	事務所名	分野	所在地	事業内容	実習PR (学べること、体験できること)
③-1	荒川上流河川事務所	河川	埼玉県 〒350-1124 埼玉県川越市新宿町3-12	○荒川上流の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○荒川上流の洪水予報、水防警報その他の水防に関する事務 ○荒川上流ダム群等の統合管理その他の管理の調整	「激甚化する災害に対して、地域の安全・安心を守るために、今、何ができるのかを一緒に考えてみませんか」 ・荒川上流河川事務所管内の各種施設、工事現場および特徴的な現場の見学 ・荒川におけるダム施設の見学 ・入省後4年程度未満の若手職員による各種事業概要の説明、若手職員との意見交換会 ・流域治水をはじめとする荒川上流河川事務所の取り組みの紹介 ・マイタイムラインの作成
③-2	霞ヶ浦河川事務所	河川	茨城県 〒311-2424 茨城県潮来市潮来3510	○常陸利根川、霞ヶ浦等の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○常陸利根川、霞ヶ浦等の洪水予報、洪水特別警戒水位、水防警報その他の水防に関する事務 ○常陸川水門の操作及び維持修繕その他の管理	「日本第2位の広大な湖と戯れ、堤防整備、自然再生、維持管理などを学びましょう！」 ・霞ヶ浦河川事務所は、霞ヶ浦（常陸利根川、横利根川、霞ヶ浦（西浦）、鯉川及び北浦の5河川の総称）の広大なエリアの管理を行っています。 ・当事務所のインターンシップでは、地域の安全を守る堤防整備や施設の点検整備といった治水や維持管理、湖岸植生の保全・再生を行う「自然再生」の維持管理、さらにはリバースポット整備による地域活性化まで、幅広く学習することが可能です。
③-3	甲府河川国道事務所	河川	山梨県 〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘1-10-1	○富士川の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○富士川の洪水予報、洪水特別警戒水位、水防警報その他の水防に関する事務 ○一般国道20号、52号、138号、139号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○中部横断自動車道の新設、改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○山梨県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「山梨の河川事業を幅広く学べます」 ・甲府河川事務所は、河川、道路の事業を行っている事務所です。 ・河川事業では一級河川富士川、釜無川、笛吹川の調査及び計画、河川環境調査、施設（排水機場・樋管・堤防）の管理等を行っています。 ・インフラ分野のDXにも取り組んでおり、各種事業の設計、施工、現場管理等においてデジタル技術を取り入れ、社会資本や公共サービスの変革に取り組んでいます。
③-4	日光砂防事務所	ダム・砂防	栃木県 〒321-1414 栃木県日光市萩垣面2390	○鬼怒川流域の砂防工事 ○那須岳火山の砂防工事に関する調査	「SABOで日光のくらしと文化を守る5日間」 ・日光砂防事務所では、土砂災害から日光地域を守るために砂防事業を行っています。 ・大正期より続く砂防事業の変遷と対策工法等を振り返りながら、今まさに展開されている崩壊地対策・土石流対策工事等、3次元データ測量・設計、ドローン調査等の最新技術を体感できます。 ・世界遺産の街：日光を舞台に、これからの地域の安全・安心について私達と一緒に考えてみましょう！
③-5	川崎国道事務所	道路	神奈川県 〒213-8577 神奈川県川崎市高津区梶ヶ谷2-3-3	○一般国道15号、16号、246号等の改築工事 ○一般国道357号の新設工事	「橋梁・トンネル工事を進めています」 ・川崎国道事務所では、東京都・神奈川県内の一般国道15号、16号、246号、357号等の調査や整備を行っています。・主に、国道246号のバイパスとなる厚木秦野道路、多摩川の水底をシールドトンネルで掘進する多摩川トンネル、東京湾岸道路における立体化事業などを進めており、道路事業の調査、計画、設計や施工管理などを学習することが出来ます。・特に多摩川トンネル事業や東京湾岸道路の立体化事業では、厳しい現場条件下における大規模な立坑工事や橋梁工事を行っている他、ICT技術など最先端の土木技術に触れることも出来ます。
③-6	常陸河川国道事務所	道路	茨城県 〒310-0851 茨城県水戸市千波町1962-2	○久慈川、那珂川の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○久慈川、那珂川の洪水予報、洪水特別警戒水位、水防警報その他の水防に関する事務 ○茨城県茨城沿岸の海岸の保全に関する調査 ○一般国道6号、50号、51号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○東関東自動車道水戸線の新設工事 ○茨城県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「茨城の道づくりを調査から維持管理まで幅広く学べます」 ・常陸河川国道事務所では、茨城県内の国道6号、国道50号、国道51号の整備や維持管理などを行っています。 ・道路の維持管理分野においては、日常管理（パトロール等）や構造物点検などを学習することができます。 ・道路事業における調査設計から工事、管理まで幅広く学習することができます。
③-7	関東道路メンテナンスセンター	道路	埼玉県 〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-89-1 タカラビル2階	○直轄国道事務所が実施している橋梁定期点検の健全性診断 ○直轄国道事務所が管理する構造物のメンテナンスに関する技術的支援 ○直轄国道における路面下空洞調査 ○道路維持管理に関する分野のDXの推進 ○地方公共団体が管理する橋梁等のメンテナンスに関する技術相談	「身近な橋梁等の点検・診断の仕組みなどを学べる」 関東道路メンテナンスセンターでは、直轄国道における橋梁等の健全性診断等のほか、培ったノウハウを活用し、地方公共団体向けの技術相談を行っています。 ・大学や居住地近くの身近な橋梁等をはじめ、インフラ構造物の点検・診断の仕組みやその実態を知っていただくことができます。 ・ドローン等を活用した点検業務もっており、ドローンの運転を体験していただくことができます。（天候などによってできない場合もあります。）「GISプラットフォーム等の操作体験ができる」 ・実際にGISプラットフォームや各種データベースを操作していただき、ご自身の大学や居住地近くの構造物の点検・補修状況の確認や、異常事象が発生した場合を想定しての模擬訓練を体験することができます。
③-8	千葉港湾事務所	港湾空港	千葉県 〒260-0024 千葉県千葉市中央区中央港1-11-2	○千葉港（千葉中央地区）複合一貫輸送ターミナルの整備 ○千葉港（船橋地区）海岸保全施設の整備	「港湾整備と海岸整備 2つの事業を体験できる唯一の事務所」 ・千葉港は、市川市から袖ヶ浦市までの広大な港湾区域（日本一！）を有しており、港湾の取扱貨物量は全国2位と日本の経済発展に重要な役割を果たしています。 千葉港湾事務所では、その中で港湾整備と海岸整備の2つの整備事業を行っています。 ・港湾整備は、自動車産業、製造業（化学工場等）及び製糸業の海上輸送の拠点となっている一方で、社会問題となっているトラックドライバー不足の解決策の一つであるモーダルシフト（海上輸送への転換）の進展により、首都圏流入車両の削減・渋滞緩和に寄与する岸壁の改良を行っています。 ・海岸整備は船橋地区において、高潮・波浪や発生頻度の高い津波等が発生した場合、既設堤防の天端鷹・耐震性不足、老朽化により大規模な浸水が発生する可能性があることから、地域住民の生命・財産の確保及び経済活動の維持に寄与する護岸・胸壁の改良や水門・排水機場の整備を行っています。 ・港湾整備と海岸整備がどのように行われているか、設計の方法、現場作業における業者との打合せ・立会などを学習することが出来ます。 ・また、職員との座談会も予定しているので、仕事内容や職場の雰囲気など、お気軽に聞いて下さい。
③-9	国営昭和記念公園事務所	公園	東京都 〒190-8558 東京都立川市緑町3173	○国営昭和記念公園、国営東京臨海広域防災公園の整備及び維持その他の管理 ○国営武蔵丘陵森林公園の維持その他の管理 ○明治記念大磯邸園の整備	「40年を超える国営公園を、次の世代につなぐー夏の国営昭和記念公園で学ぶ“公園のしごと”」 【学】公園の成り立ち、公園が果たしてきた役割をはじめ、日々の利用を支える管理運営の実態について学んでいただきます。 【体験】利用者の満足度向上のためのモニタリング業務、設計等の打ち合わせ、造園工事の現場等に参加いただき、国の仕事を体験いただきます。 【未来を描く】「緑の回復と人間性の向上」というテーマで開園当初から整備を進めて参りました。本インターンでは、フィールドワーク等を通じて現在の公園が抱える課題を発見し、将来の利用ニーズを見据えながら、国営昭和記念公園のこれからのあり方について提言していただきます。

④令和8年8月24日～8月28日

No.	事務所名	分野	所在県	所在地	事業内容	実習PR (学べること、体験できること)
④-1	高崎河川国道事務所	河川	群馬県	〒370-0841 群馬県高崎市栄町6-41	○利根川上流区間、烏川の改良工事、維持修繕その他の管理 ○烏川の洪水予報、水防警報その他の水防に関する事務 ○一般国道17号、18号、50号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○群馬県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「ぐんまのかわづくりを幅広く学べる。」 河川事業では烏川、神流川、鍋川、碓氷川の整備または管理について学べます。
④-2	荒川調節池工事事務所	河川	埼玉県	〒338-0837 埼玉県さいたま市桜区田島8-17-1	○荒川第二・三調節池の整備	「首都圏を守る大規模治水事業を体感できる」 日本人口の約1割の方が住む荒川流域を水害から守るため、荒川調節池工事事務所では荒川第2・3調節池の整備を進めています。 建設DXを推進しながら、荒川第2・3調節池に関する計画検討・調査・設計業務及び工事を実施し、直近では令和8年出水期より荒川第2調節池の一部で段階的な効果発現を目指しています。 併せて、広報なども実施しており、先輩職員と一緒に対話をしながら、荒川第2・3調節池事業を学べます。
④-3	利根川ダム統合管理事務所	ダム・砂防	群馬県	〒371-0846 群馬県前橋市元総社町593-1	○相俣ダムの堰堤改良工事 ○利根川上流ダム群の統合的な低水管理 ○藤原ダム、相俣ダム、園原ダム、ハッ場ダムの維持及び管理 ○藤原ダム、相俣ダム、園原ダム、ハッ場ダムに係る各種調査及び広報	「ダムについて色々学ぼう ～統合管理って何だ？～」 ・利根川ダム統合管理事務所では、「藤原ダム」、「相俣ダム」、「園原ダム」、「ハッ場ダム」の4つのダムを管理しており、毎日の点検やダム放流に関わる操作がどのように行われているかを学ぶことが出来ます。 ・また、下流河川に水を効率的に供給するために、水資源機構所管の4つのダム（矢木沢、奈良俣、下久保、草木）と渡良瀬貯水池を合わせた、9つのダムによる統合的な水運用を行っており、普段当たり前のように使っている水がどのように確保されているかを学ぶことが出来ます。 ・その他にも、相俣ダム堰堤改良工事、ダム周辺の地域振興、環境調査、流量観測など幅広い内容を学習することが出来ます。なお、相俣ダム堰堤改良工事は、ダムに穴を開けて新しい放流設備を設置するレア工事であり、今しか体験することが出来ません。
④-4	相武国道事務所	道路	東京都	〒192-0045 東京都八王子市大和田町4-3-13	○一般国道16号、20号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○東京都の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「工事最盛期の八王子南バイパス各種工事（トンネル・橋梁・土工）が見られます」 ・相武国道事務所では、東京都多摩地域および神奈川県相模原市等の国道16号、20号の整備や維持管理を行っています。 ・現在工事中の八王子南BPに関する現場視察や工程検討に関する業務体験などを予定しています。 ・若手職員との意見交換会も予定しています。
④-5	甲府河川国道事務所	道路	山梨県	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘1-10-1	○富士川の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○富士川の洪水予報、洪水特別警戒水位、水防警報その他の水防に関する事務 ○一般国道20号、52号、138号、139号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○中部横断自動車道の新設、改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○山梨県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「山梨の道路事業を幅広く学べます」 ・甲府河川事務所は、河川、道路の事業を行っている事務所です。 ・道路事業では山梨県内の中部横断自動車道、国道20号、52号、138号、139号の整備や管理を行っています。 ・インフラ分野のDXにも取り組んでおり、各種事業の設計、施工、現場管理等においてデジタル技術を取り入れ、社会資本や公共サービスの変革に取り組んでいます。
④-6	宇都宮国道事務所	道路	栃木県	〒321-0931 栃木県宇都宮市平松町504	○一般国道4号、50号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○一般国道121号の改築工事 ○栃木県の地域道路の構造の保全（除雪を含む。）に係る調整、指導及び監督	「栃木のみちづくりを計画から維持管理まで幅広く学べます」 ・宇都宮国道事務所では、国道4号、新4号国道、国道50号の整備や維持管理などを行っています。 ・道路改築事業や橋梁保全などに関わる工事現場などを見学することができます。 ・ドローンを自身で操縦して体験することができます。 ・若手職員との座談会も予定しておりますので、就職してからの仕事や生活のことなど気軽に聞くことができます。
④-7	東京空港整備事務所	港湾空港	東京都	〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-3-1 東京国際空港第三庁舎	○東京国際空港（羽田空港）の空港機能の拡充や防災・減災対策等 ○京急空港線引上線及びJ R東日本羽田空港アクセス線の鉄道基盤施設を整備 ○人工地盤の整備、旧整備場地区の再編整備	「東京国際空港（羽田空港）の機能強化」 ・東京空港整備事務所は、東京国際空港（羽田空港）における滑走路・誘導路・エプロン等における耐震化や舗装改良、空港アクセス鉄道の整備等を実施しています。 ・航空機の運航への影響を最小限にするため、厳しい現場条件の中で整備を進めています。 ・現在は、空港アクセス鉄道の工事、第1ターミナル地区の再編整備、旧整備場地区の駐機場の整備が行われており、大規模な工事を間近で経験することができます。
④-8	横浜港湾空港技術調査事務所	港湾空港	神奈川県	〒221-0053 神奈川県横浜市神奈川区橋本町2-1-4	○関東エリアにおける港湾・空港及び沿岸整備に関する調査・設計・技術開発・環境整備	「港湾分野の土木施設整備の基礎となる各種調査・設計・環境について学ぶことができます」 ・横浜港湾空港技術調査事務所では、関東地方整備局港湾空港部で管轄する関東エリアにおける港湾・空港及び沿岸整備に関する調査・設計・技術開発・環境整備などをを行っています。 また、設計業務を支援する水理模型実験、事業を効率的に進めるための技術開発、並びに環境保全と環境整備を図るための調査や技術の開発、東京湾域の水質調査なども行っています。 ・港湾空港に関する調査（潮位・波浪観測、水理模型実験、防災等）、設計（港湾・空港施設の設計等）、環境（東京湾の海域環境等）を幅広く実習することにより、行政における調査・設計等業務の進め方について理解を深めることができます。また、事務所構内の生物共生型護岸「潮彩の渚」において現地調査も経験できます。
④-9	営繕部（建築）	建築	埼玉県	〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館	○関東甲信地方（1都8県）に係る国家機関の建築物の整備（新築・改修）及び保全指導 ○国家機関・地方自治体の施設を集約した建築物の整備（新築・改修）及び保全指導 ○国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」の政府出展展示施設等の特別な施設の整備	「政府活動の舞台、国民の共有財産を形づくる過程を体験しませんか？」 ・関東地方整備局営繕部は、政府（国の機関）の建物を建築するためのプロジェクトの企画立案、設計・施工のマネジメント、建物完成後の保全指導などを担当しています。 ・現在の主な取り組みは、2027年3月から開催される国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」の政府出展展示施設の整備、区立幼稚園と国の機関を同じ建物として整備する合同庁舎の建設、既存建物を使いながら免震化する耐震改修、歴史的建築物の復元や一般庁舎等の新築・改修工事等を実施しています。 ・今回のインターンシップでは、国土交通省や関東地方整備局の概要、プロジェクトの企画立案演習、BIMを利用したプロジェクト管理、工事受注者との打合せ体験、施設・工事現場見学や霞が関地区の施設整備や、様々な施策決定を行っている国土交通本省官庁営繕部の1日体験などを行っていただく予定です。 ・営繕部の業務では建築系をはじめ、機械系、電気系などの様々な分野で学んだ職員が活躍していますので、興味を持った方は是非ご参加ください。 ・「国家プロジェクト」が進んでいく様子をぜひ体感してください。

⑤-10	企画部（機械）	機械	埼玉県	〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館	<p>○河川、ダム及び道路における機械設備の計画・技術基準・設計積算に関する業務</p> <p>○排水ポンプ車や照明車などの災害対策用機械の配備計画・調達・運用に関する業務</p> <p>○公共事業における新技術の普及促進に関する業務</p> <p>○建設現場の生産性向上（ICT施工、遠隔施工、自動施工など）の推進に関する業務</p>	<p>「確かな技術で社会を支える——国民の暮らしを守る技術者になりませんか。」</p> <p>・今回のインターンシップでは、各分野の概要説明、設計演習、設備の点検体験、施設・現場見学、若手職員との意見交換などを行う予定です。</p> <p>・機械職（「河川・道路」）は、機械技術で人々の“日常の安全”を守る仕事です。水門、排水機場、トンネル換気設備など社会インフラを支える設備の設計、施工管理、維持管理を担い、災害時は排水ポンプ車などで地域を守ります。さらに、i-Construction（ICT施工）や新技術の活用で、建設現場の生産性向上と未来のインフラづくりに貢献しています。</p>
⑤-11	企画部（電気）	デジタル・電気・電子	埼玉県	〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館	<p>○河川、ダム及び道路における電気通信設備の技術基準・設計積算に関する業務</p> <p>○河川、ダム及び道路における電源系設備（受変電設備、電源設備、照明施設等）の計画調整、整備</p> <p>○河川、ダム及び道路における電気通信施設の技術開発、新技術等の調査</p> <p>○河川、ダム及び道路における情報通信基盤（情報通信ネットワーク、通信鉄塔、衛星通信設備等）の計画調整、整備</p> <p>○河川、道路における防災情報システムの設計審査、運用・維持管理</p> <p>○行政情報システムの整備計画・運用管理、情報セキュリティに関する計画立案</p>	<p>「確かな技術で社会を支える——国民の暮らしを守る技術者になりませんか。」</p> <p>・今回のインターンシップでは、各分野の概要説明、設計演習、設備の点検体験、施設・現場見学、若手職員との意見交換などを行う予定です。</p> <p>・電気職（「河川・道路」）は、河川・道路インフラを支える電気通信設備の維持管理を担い、社会を動かす重要な“しくみ”づくりに関わる仕事です。通信ネットワーク（神経）、カメラ・センサー（視覚・聴覚）、処理システム（頭脳）、電気設備（血流）で“社会の体”を支えています。さらに、ドローン点検や生成AI解析など最新のDX技術を導入し、インフラの高度化と効率化を進めています。社会の「柱」を支えるこうした業務を、ぜひインターンシップで体験してみてください。</p>
⑤-12	営繕部（機械・電気）	機械 デジタル・電気・電子	埼玉県	〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館	<p>○関東甲信地方（1都8県）に係る国家機関の建築物の整備（新築・改修）及び保全指導</p> <p>○国家機関・地方自治体の施設を集約した建築物の整備（新築・改修）及び保全指導</p> <p>○国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」の政府出展展示施設等の特別な施設の整備</p>	<p>「確かな技術で社会を支える——国民の暮らしを守る技術者になりませんか。」</p> <p>・関東地方整備局の機械職、電気職には、「河川・道路」、「営繕（官庁施設）」の2分野があります。</p> <p>・関東地方整備局営繕部は政府（国の機関）の建物を建築するための事業プロジェクトの企画立案、プロジェクト中の設計・施工のマネジメント、建物完成後の保全指導などを担当しており、機械職・電気職は中でも建物に必要な空調設備や給排水設備、照明、通信設備等の整備を行っております。</p> <p>・現在の主な取り組みは、2027年3月から開催される国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」の政府出展展示施設の整備、区立幼稚園と国の機関を同じ建物として整備する合同庁舎の建設、既存建物を使いながら免震化する耐震改修、歴史的建築物の復元や一般庁舎等の新築・改修工事等を実施しています。</p> <p>・今回のインターンシップでは、各分野の概要説明、設計演習、設備の点検体験、施設・現場見学、若手職員との意見交換などを行う予定です。</p> <p>・営繕部の業務では建築系、機械系、電気系などの様々な分野で学んだ職員が活躍していますので、興味を持った方は是非ご参加ください。</p>

⑤令和8年8月31日～9月4日

No.	事務所名	分野	所在地	事業内容	実習PR (学べること、体験できること)
⑤-1	荒川下流河川事務所	河川	東京都 〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1	○荒川下流の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○荒川下流の洪水予報、水防警報その他の水防に関する事務 ○綾瀬川の改良工事、維持修繕その他の管理	「 <b>インフラ分野のDXを体験できる!</b> 」 調査・計画、設計から実際の工事に至るすべてのプロセスにおいて、地元のニーズや地域の課題をふまえながら河川管理全体の業務を体験していただけます。 ・荒川を知る! ・荒川を調べる! ・災害リスクを知る! ・河川利用ルールを知る! ・ハード対策(工事)を知る! ・首都東京の安全で持続可能なかわまちひとつくりを考える! ・河川管理DXを体験する!
⑤-2	江戸川河川事務所	河川	千葉県 〒278-0005 千葉県野田市宮崎134	○江戸川、中川・綾瀬川等の河川改修工事及び維持修繕その他の管理 ○江戸川、中川・綾瀬川等の洪水予報、洪水特別警戒水位、水防警報その他の水防に関する事務 ○首都圏外郭放水路の改修工事、維持修繕その他の管理およびインフラツーリズムの推進 ○インフラ老朽化対策における大規模施設改修工事	「 <b>若手職員と共に最前線の河川防災を体験してみよう!</b> 」 ◎江戸川河川事務所は、一級河川の江戸川および中川・綾瀬川とそれら支川等を含む河川の112、1kmを管理しており、気候変動による水害リスクの増大に備え、流域全体のあらゆる関係者が協働し、それぞれが主体的に治水に取り組む「流域治水」を推進しています。 ◎主な取組み ・「流域治水」と「地域振興」の相乗効果を期待した取組としての首都圏外郭放水路「インフラツーリズム」 ・洪水に耐えるための堤防整備「治水対策」、超過洪水対策として高規格堤防の整備「高台まちづくり」 ・水防災意識社会の再構築のため教育委員会等と連携して取り組む「防災教育の支援」 ・地域の安全と安心を確保するための「インフラ老朽化対策」 →計画から設計・施工管理が一連で学べる大規模プロジェクト江戸川水閘門改築事業 →国内最大級の排水機場の「インフラメンテナンス」 ◎体験できること ・各分野を担当する専門職員からの説明 ・フレッシュな考えを持つ若手職員との交流を通じた新しい視点からの創造 ・現場の取り組みを直接見て学ぶ「河川行政の最前線を体感」
⑤-3	渡良瀬川河川事務所	河川	栃木県 〒326-0822 栃木県足利市田中町661-3	○渡良瀬川の改良工事及び維持修繕その他の管理 ○渡良瀬川の洪水予報、洪水特別警戒水位、水防警報その他の水防に関する事務 ○渡良瀬川流域の砂防工事	「 <b>河川事業を最上流から下流側まで学べる!</b> 」 ・渡良瀬川河川事務所は、渡良瀬川の中下流域で河川の整備・管理を行うとともに、上流域で砂防事業を行っていますので、河川と砂防の二つの公共事業を体験することができます。 ・通常の河川工事は出水期間中は休工となりますが、砂防工事は通年施工となっていますので、河川事務所でありながら夏期でも工事現場を確認することができます。 ・現在「中橋架替え」という国・栃木県・足利市が共同で行う事業を実施中であり、国と地方自治体との共同事業を紹介することができます。
⑤-4	富士川砂防事務所	ダム・砂防	山梨県 〒400-0027 山梨県甲府市富士見2-12-16	○釜無川流域、早川流域の砂防工事	「 <b>南アルプスの砂防を学ぶ～過去から現在そして未来へ～</b> 」 南アルプスの山梨側の麓における土砂流出が著しい富士川流域において、土砂災害から暮らしを守る砂防事業について経験して頂きます。具体的には砂防堰堤等の工事の監督、UAV等による砂防施設の点検、歴史的砂防施設の視察、砂防施設設置のための現地調査など実施する予定です。
⑤-5	東京外かく環状国道事務所	道路	東京都 〒158-8580 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル7階	○関越自動車道新潟線及び中央自動車道富士吉田線の新設、改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○首都圏内の環状道路の道路に関する調査 ○東京都の地域道路の構造の保全(除雪を含む。)に係る調整、指導及び監督	「 <b>大深度を活用したシールドトンネルを体感できる!</b> 」 ・東京外かく環状国道事務所では、「東京外かく環状道路(関越道～東名高速)」の約16kmの整備を担当しております。 大深度地下方式のトンネル構造で、環境影響を抑え、時間短縮や生活道路の安全性向上、災害時の迂回機能などの整備効果が見込まれています。 減多に見る事の出来ない、スケールの大きな工事現場や環境保全対策などを通じて、公共事業の進め方や行政の取り組みなどを学んでいただけます。
⑤-6	横浜国道事務所	道路	神奈川県 〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港1-6-1 よこはま新港合同庁舎4階	○神奈川県内の主要国道(1号、15号、16号、246号、357号、409号)の整備・維持管理を担当 ○神奈川県内の圏央道(高速横浜環状南線、横浜湘南道路)の整備を推進 ○道路ネットワーク整備のため、追浜駅交通ターミナル整備事業・交差点改良事業、渋滞対策等 ○神奈川県の地域道路の構造の保全(除雪を含む。)に係る調整、指導及び監督	「 <b>神奈川県内道路事業の全て!</b> 」 横浜国道事務所では、神奈川県内における一般国道1号、15号、16号、246号、357号及び409号の整備・維持管理を担当するとともに、首都圏の交通円滑化、効率的な人流・物流の確保、災害時の代替路等を確保するため神奈川県横浜市等で自動車専用道路の整備を進めています。特に首都圏中央連絡自動車道(圏央道)では、地図に残る事業として、大規模なシールドトンネルや数々の橋梁をゼネコンの方々と力を合わせて整備を進めていますので、発注者が行う監督業務を通じて、大規模な施工現場を直に触れ、様々な施工方法を見ることが出来ます。また、全国の一般道で一番交通量の多い国道16号保土ヶ谷バイパス等における維持管理では、日常管理(パトロール等)や構造物点検などをデジタル技術(DX)も活用しながら効率的に行っていることに触れ、国民生活に欠かせない重要な道路を守っていることを体験することが出来ます。
⑤-7	大宮国道事務所	道路	埼玉県 〒331-9649 埼玉県さいたま市北区吉野町1-435	○一般国道4号、16号、17号の改築及び修繕工事、維持その他の管理 ○一般国道468号の新設工事 ○埼玉県の地域道路の構造の保全(除雪を含む。)に係る調整、指導及び監督	「 <b>埼玉の道づくりを調査、計画から維持管理まで幅広く学べます!</b> 」 ・大宮国道事務所では、埼玉県内の一般国道4号、16号、17号の整備や維持管理などを行っています。 ・新大宮上尾道路事業をはじめとする道路事業の調査、計画、設計や施工管理などを学習することが出来ます。 ・維持管理分野においては、日常管理(パトロール等)や構造物点検(歩道橋・橋梁等)などを学習することが出来ます。 ・歩道橋の補修を施工中であり、厳しい現場条件の中で行っている土木現場に触れることも出来ます。 ・インフラ分野のDXにも取り組んでおり、日々のパトロールにおいてデジタル技術を取り入れ、社会資本や公共サービスの変革に取り組んでいます。
⑤-8	東京港湾事務所	港湾空港	東京都 〒136-0082 東京都江東区新木場1-6-25	○東京港(中央防波堤外側地区)コンテナターミナル及び臨港道路の整備	「 <b>東京港で港づくりのスケールを体感できます!</b> 」 ・東京港湾事務所では、東京港の整備を行っています。 ・東京港は、国内1位のコンテナ貨物量を取り扱っており、首都圏の経済や日常生活を支えています。 ・コンテナ船の大型化が進んでいる中で、現在、当事務所では、大型コンテナ船が着岸できる耐震強化岸壁(延長400m、水深16m)の整備を進めており、今年の夏頃にも岸壁本体部の大型鋼構造物(1基あたり幅48m×長さ16m、重量330t)の現地据付を予定しています。 ・岸壁の整備がどのように行われているのか、整備期間中の今だからこそ、そのスケールと緊張感を現場で体感していただきたいと思えます。
⑤-9	国営常陸海浜公園事務所	公園	茨城県 〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4	○国営常陸海浜公園の整備及び維持その他の管理	「 <b>ひたち海浜公園内の整備や管理運営などを学べる!</b> 」 ・公園の管理運営は当事務所のほか、管理委託している公園財団やPFI事業者等と分担・連携しながら進めています。 ・公園を安心安全に利用していただけるよう、利用者目線に立ち、関係者との協議・調整や造園工事、イベントの準備の施工現場などを経験することが出来ます。 ・公園利用者の満足度向上や、より効果的な広報戦略を打ち出すための様々な取り組みを行っています